

『歯科検診結果のお知らせ』の説明

A. 今のところ特に問題はないと思われま

むし歯も^{しにくえん}歯肉炎も、今のところ心配はありません。しかし、これからも歯みがきを^{ていねい}丁寧に行い、定期健診を受けるように心がけましょう。

B. むし歯になりそうな歯があります。（要観察歯）

まだむし歯にはなっていないので、治療の必要はないと思われま^{みぞ}すが、溝などに少し色がつきはじめたり、歯のつけ根が白くなっている場合は、むし歯に進みやすいので、特に歯みがきに注意しましょう。

C. 少し歯みがきの良くない所がありました。（要観察歯肉、^{しこう}歯垢）

歯肉に^{しにく}軽い炎症または^{しこう}歯垢が認められ、このままでは歯肉炎になってしまいそうなので、注意深く歯みがきを行いましょ

1. むし歯と思われる歯があります。（乳歯・永久歯）

むし歯は一度かかると治療を受けない限りなおらないので、あまりひどくならないうちに受診して下さい。

2. ^{しにくえん}歯肉炎が疑われます。

^{しにく}歯肉に炎症をおこしていると思われま^{しこう}すので、主治医の指導を受けて下さい。歯のみがき方が悪いと歯肉がはれたり、血が出やすくなってきます。

3. ^{ふせいこうごう}不正咬合の心配があります。

^{ふせいこうごう}不正咬合には、歯ならびが悪く、正常なかみ合わせでないものをいいます。発音障害やむし歯、歯肉炎の原因にもなります。また、^{あご}顎の関節に異常をおこすこともあるので、主治医に相談して下さい。

4. ^{がくかんせつしょう}顎関節症の心配があります。

顎関節症になると食物がかみづらい、大きく口を開けると^{あご}顎の関節が痛いなどの症状が出て、ひどくなると口が開けにくくなり、肩こりや、頭痛を伴うこともあります。このような場合は、主治医に相談して下さい。

5. ^{ようちゅういにゅうし}要注意乳歯があります。

乳歯から永久歯にはえかわる時期に、永久歯の萌出をさまたげている乳歯のことです。